

## 笹川・今野川土地改良区の合併 令和2年4月目標に、合併予備契約書調印式

笹川土地改良区（村上誠理事長）と今野川土地改良区（山口三郎理事長）の合併予備契約書調印式が19日、グランドエル・サンで、関係者約100人の出席のもとに行われました。



調印する村上誠理事長、皆川治市長、山口三郎理事長

### 経営基盤の強化と 運営の合理化

村上誠理事長が式辞で、「戦後、昭和24年に土地改良区法の制定により、明治30年に設立された普通水利組合から組織替えをし、昭和27年の土地改良区設立以来、半世紀余りの歳月を迎えるに至った。」

「農業水利施設の要する多面的機能の維持や、環境との調和への配慮を致し、多面的機能支払に対する支援等ますます土地改良区の機能の拡充が求められている。」

「これらに的確に対応するには、土地改良区の組織、経営基盤の強化と運営の合理化を図ることが緊急の課題だ。」

「平成30年4月に本合併推進協議会を設立し、県の指導のもと、土地改良区統合再編整備実施地区の選定を受けて、令和2年4月の合併を目標にこの1年半余り、鋭意協議を重ねてきた。」と述べました。

山口三郎理事長が経過報告をおこない、その後、立会人となった皆川治鶴岡市長と両理事長による調印が実施されました。

両土地改良区では、今年9月5日に同日開催の臨時総代会で、合併予備契約書の承認と合併決議を行い、来年4月1日の合併を目指します。

関根県議と加藤鉦一市議が出席しました。

### 映画「ひろしま」

原爆投下から8年後の1953年に、多くの被爆者5万8千人が参加して、原爆投下直後の広島を描いた映画「ひろしま」が17日（土）午前0時にNHK Eテレで放送されました。

ベルリン国際映画祭でも国際的に高い評価を受けたのに、反米的とされて、これまで上映が拒否されてきた経過が、10日のNHK EテレのETV特集でも放送されました。再放送が待たれます。



## 笹川・今野川土地改良区合併の概要

平成31年4月1日現在

土地改良区名	笹川	今野川	笹川 (存続土地改良区)
所在地	鶴岡市藤浪二丁目27番地	鶴岡市羽黒町荒川字谷地堰53番地	鶴岡市藤浪二丁目27番地
設立年月日 認可番号	昭和27年2月15日 山形区28号	昭和27年5月20日 山形区102号	令和2年4月1日日 認可予定
関係市町	鶴岡市	鶴岡市	鶴岡市
理事長名	村上 誠	山口三郎	村上 誠
地区面積 (ha)	1,949.2	697.8	2,647.0
組合員数 (人)	601	250	851 (重複含む)
総代数 (人)	35	30	43
役員数 (人)	理事	6	9
	監事	3	3
職員数 (人)	8	4	12

### 憂拉致

事変 悽悽 淹歳 過  
嗚呼 動半 縦離 多  
脅威 拉致 命如 紙  
大叫 仰天 無奈何

非常時の出来事（拉致事件をさす）に悲しみながら、ひさしい年月が過ぎてしまった。

ああ！ともすれば、なかば相手のほしいままに、引き離された人となってしまった。おどし、おびえさせ無理に連れて行くことは、命が紙のように薄いことなのだ。今は、天を仰ぎ大声で叫んでも、ただどうすることもできなくなってしまった。

憂 心配する。悲しむ。拉致 無理に連れて行く。事変 非常の出来事。悽悽 悲しみいたむさま。淹歳 ひさしいとしつき。嗚呼 溜息の言葉。ああ。動 ともすれば。ややもすれば。そうなりがちであることを表す。半 半分。無意識の状態。隠語的表現。縦 ほしいまま。離 ひきはなす。脅威 おどし。おびえさせる。大叫 わめく。さげぶ。無奈何 どうすることもできない。

### 拉致を憂う

事変 悽悽 として 淹歳 過ぐ  
嗚呼 動 ば半ば 離すを 縦 にすること多し  
脅威 して 拉致 すること 命 紙の如し  
大叫 す天を 仰ぎ 奈何とも する無し

### 城貞（藤の花）

# スマート農業の活用進む 元気食楽部で講演会



講演会後に元気食楽部会員は全体会議を開きガンパロー三唱

「藤島農産物元気食楽部」（太田三千夫会長・会員95人）主催による「スマート農業講演会」が7日、藤島庁舎3階大会議室で開催され、約100人が聴講しました。

講師は藤井弘志・山形大学農学部教授で、講演テーマは「スマート農業を活用した稲作生産システム」です。

藤井氏は、「これからの稲作の方向は、大規



挨拶する太田三千夫会長



講師の藤井弘志・山形大学農学部教授

模経営や大区画のほ場となり、効率化や省力化が求められ、ICT（スマート）農業の活用が進む。

また、プレミアム米や酒米など特色のある稲作でも、的確な基肥や追肥をおこなうための

追肥をおこなうための

ほ場の診断が欠かせない。それをを行う技術がドローンや人工衛星を活用したセンシング（画像）である。」と述べ、センシングについて詳しく説明しました。

「※センシング＝センサー（感知器）などを使用し、さまざまな情報を計測・数値化する技術」

センシングで、ほ場内の生育のバラツキやほ場ごとの地力・生育の違いを「見える化」し、可変施肥診断を行い、可変施肥農機やヘリで対応し、バラツキの減少と増収に結びついた事例を紹介しました。

## 28日、庄農で実演

スマート農業の実演が8月28日（水）11時から庄内農業高校で行われます。

場所は車庫脇水田、雨天の場合体育館です。

# 世界の国々 ボリビア

## 核兵器禁止条約を批准、 ヒロシマの日に国連寄託

青山崇

原爆被爆から74年を迎えた今年、広島・長崎の田上・松井両市長

は、核兵器禁止条約に背を向けている日本政府を批判、同条約への



寄託するボリビア国連大使（左）

署名、批准を求めた。

6日、これを後押しするように、ボリビアのヨレンティ国連大使は、国連に同条約批准書を提出した。

批准は25番目で、発効に必要な50カ国・地域に達した。

批准の前段となる署名を済ませたのはボリビアが核禁止条約批准25番目、発効要件の半数70カ国・地域で発効への動きの加速が期待される。

ボリビア大使は「1945年の今日、広島



## 終戦記念日の街宣

今日は俺たち恒例のチラシ配りの日なのです。俺たちとは、治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟（1925年から20年間続いた治安維持法は、平和と民主主義を求めた多くの人々を弾圧し、多大な犠牲者を生み出しました。日本をふたたび戦争や暗黒政治にさせないために活動している団体）鶴岡田川支部が終戦記念日に行ってきた行動です。

### ▲「終戦記念日です。

平和について考えましょう」と全国各地で取り組まれておりますが、各戸を回ってチラシを入れているのは多くはないようです。今までは市内のナン学区とか大山とかで、去年は余目では今年も藤島です。

▲安倍政権は、秘密保護法、戦争法、共謀罪法などを国民の反対を

に原爆が落とされた。あの日に亡くなった全ての人を忘れずに敬意を示したい」と語ったという。

これまで批准した国は、アフリカ、南アメリカに多く、タイ、メキシコ、パナマ、キューバ、ベネズエラ、オーストリア、ベトナム、コスタリカ、ニュージーランドなどである。なお、ボリビアの面積は日本の3・3倍、人口1080万人、首都スクレである。

押し切って成立させ、かつての治安維持法の体制を固めながら、軍拡を進めております。

▲先日開催の、74年目の広島・長崎の平和宣言で、唯一の被爆国である日本が、核兵器禁止条約を早く批准するように求められたが、首相はこれに応える気がありません。

▲毎年、来賓として挨拶をしているが、毎回来賓らしからぬ挨拶だぜ。なぜなら、再び核兵器で死者が出ないように早く核をなくそうという、主催者の願いと違っからだ。

▲早朝なので多くの方と挨拶は出来ませんが、それでも顔を合わせれば、「今日もあつちやぐなつがのー」とか、「あつちやぐごころだのー」の声をもらい、ナンジギをタオルで拭き拭きの行動で私は、民報支援のカンパをお一人様から頂きました。（石川）